

本庄市の行政改革について

1. 行政改革の目的

社会経済情勢の変化に対応した効率的な市政の実現。

2. 本庄市行政改革大綱（平成30年度～平成34年度）



- 内容** 本市の行政改革の目的や方針等を包括的に定めたもの。
- 期間** 平成30年度～平成34年度（令和4年度）の5年間。
- 目的** 職員自ら事務のやり方や手法について常に考え、見直し、改めていくことで、市民の利便性の向上や行政経費の削減等へ繋げ、「市民から親しまれ、頼られる市役所の実現」を目指していく。
- 基本方針** (1) 市民に分かりやすい市役所にしよう！
 (2) 職員みんなで効率的・効果的に仕事をしよう！
 (3) 安定した財政で未来へつなげよう！

3. 本庄市行政改革大綱実施計画（平成30年度～平成34年度）



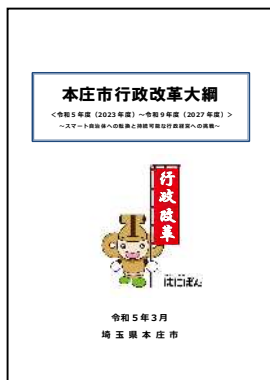
- 内容** 大綱で掲げた3つの基本方針に沿って、改革を推進していくための計画。
- 期間** 平成30年度～平成34年度（令和4年度）の5年間。
- 構成** 3つの基本方針に沿った18の改革プログラムとそれに基づく各実施計画。
 ○各実施計画⇒所管事務において「事務のやり方や手法を改めていくこと」について、自ら考え提案・実行。
 (※R4年度：全53計画。改革の達成状況に応じて毎年度、増減あり)

4. 令和4年度取組報告書 ⇒ 今回審議



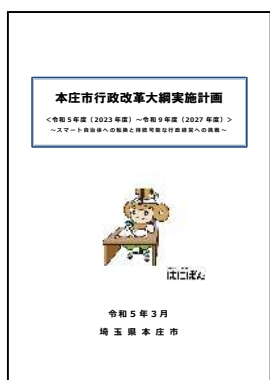
- 内容** 各実施計画シートで掲げた内容について、令和4年度の1年間の取組状況をまとめたもの。
- 構成** 各計画の「進捗管理シート」及び18の改革プログラムごとにまとめた「取りまとめシート」。

5. 本庄市行政改革大綱（令和5年度～令和9年度）



- 内容** 本市の行政改革の目的や方針等を包括的に定めたもの。
- 期間** 令和5年度～令和9年度の5年間。
- 目的** 前例にとらわれず、変化や失敗を恐れず、柔軟な発想で改革を進め、「スマート自治体への転換と持続可能な行政経営への挑戦」を目指していく。
- 改革の視点**
 - (1) ICTの積極的な活用
 - (2) 社会の変化やニーズへの対応
 - (3) 庁内連携の強化・全庁的な課題の共有
 - (4) より良い未来のための行動

6. 本庄市行政改革大綱実施計画（令和5年度～令和9年度）



- 内容** 大綱で掲げた4つの改革の視点に沿って、改革を推進していくための計画。
- 期間** 令和5年度～令和9年度の5年間。
- 構成** 4つの改革の視点に沿った各実施計画を、3つの改革分野に分類。
 - 各実施計画⇒それぞれの所管において、職員が自発的に業務の改善や見直しを行い、提案・実行。
 - (※R5年度：全50計画。改革の達成状況に応じて毎年度、増減あり)

7. 推進体制体系図

